

春日井市 スポーツ推進委員だより

題字 会長 神田 茂

第53号

平成29年3月1日

発行

春日井市スポーツ推進委員
連絡協議会 広報部

〒486-0804 春日井市鷹来町 4196-3
TEL0568-84-7101 FAX0568-83-0006



中ブロックスポーツ推進委員功労者表彰を受けて

推進委員 森 正勝

去る2月3日・4日両日第64回東海四県スポーツ推進委員研究大会が、昨年5月に開催された伊勢志摩サミットの会場である三重県サンアリーナに於いて、東海四県から2400名の参加者が集まり、盛大に開催されました。

その席上において、中ブロックスポーツ推進委員連絡協議会松本会長より功労者表彰を頂きました。大変光栄に存じ上げます。これもひとえに多くの方々のご指導と、スポーツ推進委員の皆様方のご理解とご協力の賜物と深く感謝しております。

表彰式が終わり全体会において、コーディネーターに宮嶋泰子氏（テレビ朝日スポーツコメンテーター）、パネリストには山口香氏（筑波大学体育系准教授、ソウルオリンピック女子柔道銅メダリスト）、前田浩司氏（三重県障がい者スポーツ協会会長、2014年女子世界車椅子バスケットボール選手権大会日本代表アシスタントコーチ）、柳沢和雄氏（筑波大学体育系教授）、鈴木英敬氏（三重県知事）出席のもと『これからのスポーツ推進委員に求められるもの』をテーマに三重とこわか国体・全国障害者スポーツ大会とスポーツ推進委員との関わりについてディスカッションされ、3年後の三重県とこわか国体開催に向けて着々と準備が進められております。

2日目は、3分科会が開催されました。私はその中から可児アリーナ『オーシャンホール』で開催された第1分科会にて『総合型地域スポーツクラブとスポーツ推進委員のかかわり』についての研究発表を拝聴致しました。なかでも、総合型スポーツクラブを設立し運営していくには私共の地域にあるスポーツ資源を有効的、効果的に連携協働すること、何よりも強い熱意とエネルギーが必要であると感じました。

かすがい! スポーツフェスティバル

秋晴れの「かすがい!」 スポーツフェスティバル」

推進委員 山田 正信

10月10日(祝)“体育の日”好天に恵まれ、午前9時から午後3時まで「春日井市総合体育館開館30周年記念 かすがい!スポーツフェスティバル」が盛大に開催されました。

体育の日は、1964年の東京五輪にちなんで「スポーツに親しみ、健康な心身をつちかう」ことを趣旨に10月10日を1966年から国民の祝日に制定されました。(ハッピーマンデー制度により、2000年より体育の日は10月の第2月曜となりました)

参加者数は全体で7000人以上、私達が担当したスポーツチャレンジと体力測定に約3000人の方が参加されました。どの種目も待つ人の行列が絶えず賑わいをみせていました。幼児から高齢者の方まで、喜びの声を上げている姿が微笑ましく思えました。各コーナーで親子で競う仲睦まじい姿や、一人ひとり真剣に取り組む姿が印象的でした。

我々スポーツ推進委員は参加者一人ひとりの思いを大切に、スポーツに親しんでいただきたいとの願いの元で活躍していきたいと思えます。

ニンジャマックスを担当して

推進委員 毛利 雅子

たくさんの方が参加者が集まった第2競技場には大きなニンジャマックスのセットが組み立てられています。考案者の鈴木氏から障害物の説明を聞きながら、これから始まるチャレンジにこども達もワクワク顔です。

最初にコーンの中から手裏剣を探し、跳び箱の山を乗り越えます。高い所からボールを落として下の筒に入れたり、運、集中力、体力を使って次々と障害物をクリアしていきます。

友達、家族と一緒に汗をかき頑張つてゴールした時、皆さん疲れた様子でしたが最後は笑顔で楽しそうでした。スポーツで笑顔になるお手伝いができるよう努力したいと思えます。



”トライ”

推進委員 玉岡 光哉

大きな声と歓声、拍手が秋の青空に響き渡る。今回、初めての試みであった「ラグビーチャレンジ」は、人が途切れることなく、繰り返し挑戦に来てくれるほど、大盛況のブースとなった。

「これがラグビーボールなんだ」という声に驚き、「これが一番面白かった」という声に喜び、応援する声に感動した。

家族での参加も多く、お互いの好プレーを讃えあったり、兄弟で五郎丸ポーズをとったり、お母さんのダーイビングトライもあったりと、家族の思い出の1ページがくれた良い企画だったと思う。

One for all
All for one
ラグビーを象徴する言葉でとても素敵な言葉だと思う。

本企画の成功は春日井ラグビースクールのコーチの皆さんの献身的な協力のおかげであり、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



活動報告

ラジオ体操秋季指導者講習会に参加して

推進委員 西脇 義郎

講習会当日受付を済ませ会場に入ってみると、既に何人かはストレッチや準備体操をしていました。NHKのラジオ体操講師による講習が始まり、「みんなの体操」「ラジオ体操」の動作を一つ一つ説明を受けました。ラジオ体操の動作を「なぜ、手の向きをこちらにするのか」など筋肉の動きをもとに丁寧な指導をいただきました。

今まで何も考えずにしていたラジオ体操でしたが、これを機会に地域でのラジオ体操指導に貢献できるよう活動したいと思えます。



研修部長に就任して

推進委員 田中 照雄

2015年度に研修部長の任を受け、あっという間に1期2年が過ぎようとしております。スポーツ推進委員になって間もない私ですが、研修部長として、やってこられたのも、委員の皆様、その他関係者の皆様の協力があったからこそ感謝いたしております。

私なりの理解として、研修部の役割は、各委員の皆さんが、派遣事業先、また、各地域に於いて、ニュースポーツの指導、運営を一人で行える様、研修する場を提供することだと考えています。2016年度には参加率を上げる為に、研修方法も若干の変更を加えました。

今後も各委員さんの知識、技能の向上の為に、研修部として取り組んでまいりますので皆様のご協力、ご支援を宜しくお願い致します。

8月のグラウンド・ゴルフ研修会



永年表彰を受けて

愛知県スポーツ推進委員研修会に参加して

推進委員 鬼頭 加寿美



平成28年9月17日、東海市芸術劇場にて、愛知県スポーツ推進委員研修会があり、10年被表彰者として参加してきました。

他市の発表を聞き、皆さんの努力と頑張りを感じました。中でも印象に残ったのは、犬山市が行った「スポーツ婚活」です。みんなですぽーつをした後、軽食をとり、お話をするイベントで、2回開催し一組がご結婚されたそうです。スポーツ推進委員が、この様な関わり方をするという発想に驚かされました。

私は10年間スポーツ推進委員を続けてきて、子どもさんや高齢の方々と関わることがほとんどでしたが、20代、30代の方々とも何かできれば、その方達が親になった時に、きっと子どもさんと一緒にスポーツをしてくれるのではないかと思うので、少しずつ考えながらこの仕事をしていこうと思いました。

5年表彰を受けて

推進委員 長江 勝郎

暖かい日差しの中にも、北風の冷たさに師走の気配を感じられた平成28年12月17日、瀬戸市体育館において、愛知県東尾張愛日地区スポーツ推進委員連絡協議会表彰式並びに研修会が開催されました。

表彰式において、代表者の挨拶を聞きながら、これまでの5年間の活動を振り返るとともに、15年表彰に向けて、神田会長がよく言われる「スポーツ推進委員一人ひとりが地元のスポーツ事業の活性化を目指して取り組んでいこう」という言葉を胸に今後も地域の絆を大切に活動が続けていこうと決意を新たにしました。

会場の体育館で寒い中「おめでとう」と温かい祝福の声援を送っていただいたスポーツ推進委員の皆さんとともに。



平成28年度被表彰者

《中ブロック 功労者表彰》

森 正勝

《愛日地区 15年表彰》

森 三津子

《愛知県 10年表彰》

鬼頭 加寿美

《愛日地区 5年表彰》

各務 泰

長江 勝郎

吉田 多真美

編集後記

広報部長 大場 敬子

50号からカラー刷りになり、2年が経ちました。広報部員一丸となって校正した広報誌はいかがでしたでしょうか。

原稿を引き受けてくださった方々、事務局の方々、部会の皆様、ご協力本当にありがとうございました。